

上郷地区センター 指定管理者事業計画書			
申込年月日 令和3年6月1日			
団体名	特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会		
代表者名	理事長 磯崎保和	設立年月日	平成21年9月15日
団体所在地	栄区桂町279-29 横浜市栄公会堂 内		
電話番号	045(894)8771	FAX番号	045(894)9423
沿革 設立の経緯	<p>さかえ区民活動支援協会は、平成21年9月に前身である栄区区民利用施設協会からNPO法人として設立し、地区センターなどの運営管理をつうじて、生涯教育の推進、健康スポーツ事業などの自主事業や、地域交流、まちづくりの推進を図る様々な事業に取り組んできました。</p> <p>経営方針に、「全ては地域や区民のために」を掲げ、今後も、地元に密着し、地域や利用者との信頼と絆を大切にしながら、区内の貴重な地域資源や蓄積した運営ノウハウを活かし、区民の交流と支えあいを積極的に支援して、地域のつながりによる更なる発展を目指します。</p> <p style="text-align: right;">理事長 磯崎 保和</p> <p>○平成7年4月1日 栄区区民利用施設協会 設立</p> <p>区と地元が主導し設立した団体で、4地域のコミュニティ、文化・スポーツ活動の拠点として、地区センターやコミュニティハウス・こどもログハウスなどの管理運営を行い、一筋に地域の様々な活動を支援してきました。地区センターやコミュニティハウスで実施する自主講座などから新たなグループが数多く誕生しており、生きがいづくりや環境保全などの課題に主体的に取り組んだり、地域の歴史を学び郷土愛を育む契機にするなど様々な活動が行われています。</p> <p>○平成21年9月15日 特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会(以下「支援協会」)設立</p> <p>組織としての責任の明確化を図り、地域の活動・交流を支援して、より触れ合いのある快適な地域社会を実現するため、法人格を持つ支援協会を設立しました。</p> <p>栄区区民利用施設協会が培ってきた地域や利用者との絆を大切にしながら、平成23年4月1日から指定管理者として、栄区内の地区センターやコミュニティハウスなど9カ所の指定管理施設・受託施設の管理運営を行っています。「地元に密着し、地域とともに生きる」支援協会が、一体的に運営することで、その役割を担っています。</p> <p>併せて、栄公会堂・栄スポーツセンターを横浜市スポーツ協会と共同で運営しています。</p>		
業務内容	<p>① 地区センター・老人福祉センター・こどもログハウス・コミュニティハウス等の管理運営</p> <p>② 地域交流の支援</p> <p>③ まちづくりの支援</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>上郷地区センターまつり</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>かみごう☆こどもキラキラフェスタ</p>  </div> </div>		
担当者 連絡先	氏名	所 属	
	電 話	FAX	
	E-mail		



## (1) 応募団体に関すること

- ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について  
 イ 応募団体の業務における上郷地区センター指定管理業務の位置づけ  
 ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

## ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

## 経営方針

- ① だれもが何度も利用したくなる、魅力ある施設を目指します。
- ② 地域の自主的な活動を支援し、活力ある地域づくりに貢献します。
- ③ お客様ニーズをすばやく捉え、サービス向上につなげます。
- ④ 行政と協働し、施策とタイアップした事業を展開します。
- ⑤ コスト意識を徹底し、効率的な運営を実行します。

さかえ区民活動支援協会は、地区センターなどの運営をつうじて、地域交流やまちづくりの推進、地域コミュニティの活性化を図り、「全ては地域や区民の皆様のために」積極的な貢献をします。

業務概要	栄区内の地区センター、老人福祉センター、こどもログハウス、コミュニティハウスの9施設について一体的な管理運営を行っているほか、栄公会堂・栄スポーツセンターを横浜市スポーツ協会と共同で運営しています。
主要業務	①施設の管理運営 ②自主事業などの実施による区民の活動支援・生涯学習活動の支援・地域交流の推進
特色	①協会役員には、栄区連合町内会・シニアクラブ・文化協会・青少年指導員協議会など区内の主要団体の代表の皆様が就任していただいております。地域の実情に沿った適切な事業運営が可能です。 ②区内施設を一体的に運営することで、連携事業が実現でき、点から面的な拡がりをもった相乗効果を発揮しています。

## イ 応募団体の業務における上郷地区センター指定管理業務の位置づけ

上郷地区センターは、地域の熱い期待を担い平成18年5月に開設した市内で一番新しい館です。開設以来、支援協会が、地域の最も身近な施設として、また文化・スポーツの拠点として、センターまつりや様々な自主事業などを企画実施し、多くの方々にご利用いただけるよう利用促進に努めてきました。さらに、地区センター委員会、利用者会議や地域からのご意見ご要望や地域ニーズを、事業や運営に反映した結果、利用者は右肩上がりに増加させることができました。

地域連帯の促進や活力ある地域活動の支援を業務としている支援協会にとって、重要な施設であります。平成30年度の稼働率は、67.5%と市内80館中10位でトップクラスにあります。

支援協会は、これまで蓄積してきたノウハウをさらにさせ、他の地区センターやコミュニティハウスとも連携して、地域の自主的な活動を支援し、相互交流を深め、地域力を高めることに全力を上げてまいります。

## ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

- ① 地区センター等区内管理運営施設の利用者総数 約42万人（令和元年度）
- ② 栄公会堂・栄スポーツセンターの共同運営を通じた、地域の文化事業、健康づくりの推進。現在管理運営している施設は、栄区内の次の10施設です。

施設名	業務開始年月	業務区分
横浜市本郷地区センター	平成7年4月1日	施設の管理運営
横浜市豊田地区センター	平成7年4月1日	〃
横浜市上郷地区センター	平成18年5月1日	〃
老人福祉センター横浜市翠風荘	平成18年4月1日	〃
横浜市桂山公園こどもログハウス	平成7年4月1日	〃
横浜市飯島コミュニティハウス	平成19年5月1日	〃
横浜市上郷矢沢コミュニティハウス	平成25年3月11日	〃
本郷小学校コミュニティハウス	平成7年4月1日	〃
庄戸中学校コミュニティハウス	平成9年4月19日	〃
栄公会堂・栄スポーツセンター(JV事業)	平成23年4月1日	〃



## (2) 上郷地区センター管理運営業務の基本方針について

- ア 設置目的、区政運営上の位置付け
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

## ア 設置目的、区政運営上の位置付け

**設置目的** 地域住民の自主的活動やスポーツ、文化活動を通じた相互交流を促進する。

- 安全・安心に向けたおもてなしの施設運営
- 活発な地域コミュニティ醸成
- 栄区の重要施策である「セーフコミュニティ」の推進

## イ 地域特性、地域ニーズ

上郷地区センターは、栄区役所などの公共施設や駅からは遠く離れていますが、いたち川上流域の水と緑に囲まれた自然が残っている地域です。

地区センター利用エリアの世帯数は約 6,800 世帯（全区の約 17%）が居住しています。40 年代に入居された方が多いことから、高齢化率は栄区平均（30.8%）よりもかなり高い 38.6%となっており、50%を超える町丁も多くあります。この地域の特色は、まさに将来の横浜全体の姿と言えるものです。

## 地域ニーズ

上郷地区は連帯感が強く自治会活動が活発な地域です。敬老の集いを始め、様々な行事や諸会議の会場として期待されています。

スポーツ・文化の活動が活発な地域で団体登録された数は 579 団体あり、特に多い団体はカラオケ 140、卓球 66、音楽 64 などです。  
各団体の年齢構成は、60 歳以上が大部分を占めており元気な高齢者が多くおられます。

利用者の傾向としては、平日の午前中は高齢者が多く、平日の午後は学校から帰った小・中学生による個人利用が多い。平日の夜間は仕事帰りの社会人や親子の利用が多くいます。全体では、小・中学生の利用は約 13%と低いです。

## 地域ニーズへの対応

地域の施設として、活気ある自治活動を応援し、強固な地域組織の維持に寄与しています。  
実施例①施設の優先予約・減免措置  
②広報 PR 活動への協力

各団体が公平に利用できるよう、各団体の申込は月 2 回にさせていただき、団体が重複した場合は抽選を実施する方式が定着。こうした活動団体を中心となり、卓球大会、囲碁大会等を開いて地域コミュニティを密にしています。

サークル活動のサポートを充実させるため、子育て世代から高齢者まで、幅広い年齢層のお客様が広範囲な地域から集う交流の場にしていきます。また、住民交流がより一層進むよう、お試しサークル活動などの取組みも行います。

## ウ 公の施設としての管理

当地区センターでは、最も身近な「公の施設」であるとの認識のもと、**「全てを地域や区民のために」**とし、地域交流の場として誰もが気軽に何度でも利用したくなるような「お客さま本位」の管理・運営をします。

- ① 全てのお客さまが公平・公正にご利用できる運営を行います。
- ② Web 予約を導入するとともに、わかりやすく便利な利用方法に改善します。
- ③ 避難勧告発令時における施設利用の協力に関する協定締結により、避難施設として使用される場合は、避難者対応も可能な限り協力します。

当地区センターには、豊富な運営ノウハウの蓄積があります。今後も、地域の期待や時代の要請に応え地域に貢献するため、区と協議しながら、柔軟な運営を行うとともに、お客さまの笑顔がみられる信頼性の高い運営を目指していきます。



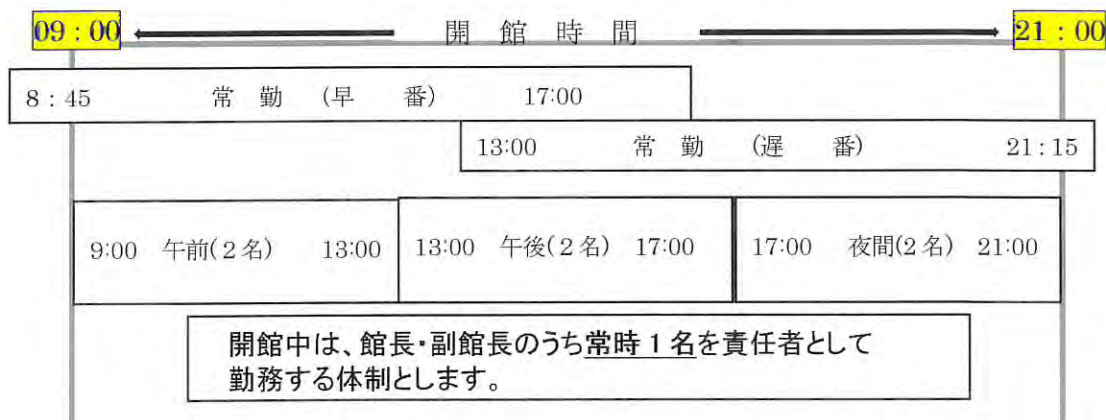
(3) 組織体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

お客様サービスを第一に考え、安全・安心・快適に利用できるサービス提供が可能で、かつ効率的な人員を配置いたします。人員及び勤務体制は以下のとおりです。

①人員体制及び勤務体制

館長 1 人 副館長 2 人 スタッフ職 12 人 ◎館長・副館長 [週 2 日指定休]  
 スタッフ職 [午前担当 2 名 午後担当 2 名 夜間担当 2 名] [3 日勤務・3 日休日を原則]



\*ただし日曜・祝休日にあつては、常勤は、午前 8 時 45 分～午後 5 時 15 分

\*交代時には、書面による引継ぎを漏れなく行い、運営状況の共有化を徹底し、お客様に安心してご利用いただけるようにします。

<b>館長</b>	<b>管理運営の総括責任者</b> (施設の防火管理者) ・職員の指導監督・利用者団体調整 ・区役所及び地域との協議調整 ・事業計画、予算管理等	地域活動の支援に熱心で、統率力・調整能力があり、利用者から信頼される誠実な人柄であること。また、自治会町内会等地域組織や区役所との連携ができる。
<b>副館長</b>	<b>館長の補佐(館長不在時の代行)</b> ・お客様ご意見対応 ・スタッフ指導 ・経理業務(利用料金、庶務等) ・自主事業の企画実施、広報、統計等	お客様に気配りができ、気持ちよく利用していただく接客能力があること。スタッフを適切に指導できる。事業運営の企画能力があり、利用者のニーズを的確に把握し、対応することができる。
<b>スタッフ</b>	・受付業務(案内、物品貸出、図書貸出等) ・館内清掃、巡回 ・当館での業務を通じてスキルアップ ・お客様対応、等	地域性を考慮し、近隣の在住者で、明るく笑顔で誠実・迅速な対応ができ、お客様が快適に過ごしていただける環境づくりが出来る。 教育・福祉などの資格・経験についても考慮しています。
スタッフ職員については、地元雇用を推進しスキルアップを図るとともに、「多様な働き方」へのニーズに応えるなど、地域の活性化に貢献していきます。		

支援協会事務局が、地区センターのバックアップ体制をとり、事務を統括します。日頃から、栄区役所、区内施設、関係機関との連携・調整、情報交換を行い、各館の円滑な運営を支えています。現在のこの体制を堅持して、安定的な管理運営を継続していきます。



## (3) 組織体制

## イ 個人情報保護等の体制・職員研修計画

## ① 個人情報の保護とその他の法令順守に関する体制

① 規定の順守	支援協会個人情報保護方針（プライバシーポリシー）を館内に提示 全職員が常に意識し、個人情報を取扱うことを徹底
② 研 修	全職員共通の研修会（年2回）（法令把握・厳正な保管・管理・廃棄） 新規採用スタッフ研修（3月）・職場内研修（適宜実施）
③ 保 管	保管方法のルール化と徹底 交代時のダブルチェック・終業時の施錠の確認
④ 収集・廃棄	個人情報の収集は必要最低限とし、二次使用の禁止 必要性がなくなった場合の廃棄の徹底

## ② 職員の研修計画

多様化するニーズに適切に対応するためには、職員一人一人の能力向上は勿論のこと、お客様サービスを第一に徹することが求められています。

スタッフ全員が「サービス接遇検定の取得」を目指します。

窓口業務では、個人情報保護、利用許可等、常にコンプライアンス、事故防止対策を意識して公平公正な対応を行います。

職場研修(OJT)を基本に、次の研修を実施します。

「サービス接遇検定の取得」制度

平成27年度から希望する職員全員に対して、支援協会が受験料・テキスト代等を負担し団体受験する制度を新設

① スキルアップ研修	館長・副館長が中心となり、全職員お客様サービス向上や職員のスキルアップを図るため、職場内研修(OJT)を実施します。	年3回 (休館日)
② サービス接遇検定	スタッフ全員がサービス接遇検定の取得を目指します。 (サービス接遇検定：実務検定協会主催、文部科学省後援)	受験年1回
③ 防災研修	消防署より講師を招いて訓練を実施し、火災・地震・風水害AED等救急時の対応等を確認し、万全の体制を整えます。	年3回
④ 新規採用者研修	新人職員を対象に、業務内容・接遇・危機管理・個人情報保護・人権啓発研修等を実施し、4月からの業務に備えます。	3月 1週間程度
⑤ 全体研修会	支援協会全職員に対し、個人情報保護、接遇対応、サービス向上、人権啓発、事故防止、区事業等の研修を行い、お客様が安全・安心・快適に利用できる施設運営を行います。	年2回
⑥ 施設長会議	全館長の業務情報の共有化により、共催事業や事務処理の効率化・運営上の課題等について意見交換を実施します。	年12回
⑦ 副館長会議	副館長が四半期ごとに課題検討や情報交換を行い、自主事業の連携・事務処理の効率化・質的向上を図ります。	年2回程度
⑧ 外部団体研修	区民活動センター主催研修、ハマふれんど主催スキルアップ研修、などに参加します。	随時

その他、横浜市が開催する生涯学習支援講座、施設管理研修等へ積極的に出席して、知識の習得に努め、施設運営に反映させます。



(3) 組織体制	
ウ 緊急時の体制と対応計画	
お客様が常に安心、安全、快適に地区センターをご利用いただけるよう緊急時に備え、万全の体制を準備します。災害時には、過去の大災害の教訓を踏まえ、来館者等の安全を第一に行動します。	
① 緊急時の体制	
利用者の安全確保を最優先にして、館長を責任者として誰もが緊急時の対応が迅速にできるよう役割分担を明確にした緊急時の体制を整えます。	
<pre> graph LR     A[災害・事故発生] --&gt; B[・現場確認 ・状況把握]     B --&gt; C[・避難誘導 ・安全確認 ・被害状況の把握 ・応急措置]     C -- 通報 --&gt; D[緊急連絡先 消防・警察]     C -- 報告 --&gt; E[・区役所 ・協会事務局]     E -- 指示 --&gt; C   </pre>	
② 発災時の対応	
① 地域避難所の開設	横浜市内に震度5強以上の地震が発生した場合、館長は直ちに施設の安全を確認し、栄区防災計画に定める地域避難所としての利用に供します。
② 避難施設の提供	風水害により区民に対して避難勧告等が発令され、区役所からから当地区センターを避難施設として開放する要請があった場合は、横浜市との協定に基づき、避難者対応を行います。
③ 地域の子どもの安全確保	地域の小中学校との連絡体制を確立し、緊急時に守れる体制を整えます。子ども達が来館中は、職員が巡回し、保護者が安心できるような見守り活動を強化します。
④ 無線LAN等の提供	災害時には、無線LAN「Wi-Fi」を避難者・家族等の安否確認等に無料開放します。また、災害対応型自動販売機を設置します。
③ 施設及び設備の故障、事故、犯罪等を予防する具体的な計画や体制	
① マニュアルの共有及び研修の実施	防災、事故防止、防犯等のマニュアルを整備し、緊急時の対応を全職員共有します。 館長を中心に適宜研修を実施し、危機管理体制を確立します。
② 訓練の実施	消防計画に基づき、避難誘導、初期消火活動、AEDや心肺蘇生法等の救命措置、関係機関への通報等緊急時の対応が的確に行えるよう訓練を実施します。
③ 施設、設備等の故障等の対応	施設の各種機器の日常点検、専門業者による定期点検を確実に実施し、補修箇所等の早期発見に努め、利用者が安心して使えるよう対応します。
④ 施設等の衛生管理	各部屋定期的に換気、空気清浄器を設置、入れ替わりの都度消毒を実施します。体温測定、手指消毒を常時実施し、新型コロナウイルス感染症対策を図ります。
⑤ 警察・消防との連携	近隣交番（警察官立寄所）や上郷消防出張所と顔の見える関係を築き、指導、助言を得て、災害・事故等の未然防止及び適切な対応を図ります。



## (4) 施設の運営計画

## ア 設置理念を実現する運営内容

## イ 利用促進策

## ア 設置理念を実現する運営内容

上郷地区センターは、オープン以来15年を経て、「地域になくてはならない施設」となっており、上郷地区のコミュニティの要で、スポーツ・文化の拠点・象徴であることを目指します。

- ①地域活動や地域交流、相互支援の拠点として地域住民・団体による自主的な活動を支援します。
- ②地域の住民が気軽に立ち寄り、集う場とするために、常に新しい情報や出会いを提供します。

## イ 利用促進策

利用促進策を積極的に展開することにより増加を図り、稼働率上位と来館者数2割増を目指します。

## 地域住民・団体の自主的な活動を支援します。(団体利用の促進)

## ① 利用方法の改善(利用者負担の軽減)

従来の方法に加え新たにWeb予約システムを導入し、予約方法を改善します。

## ② 団体の活動を広く紹介(参加者の増加)

センターのWebページでの団体の活動紹介や、館内の展示スペース(階段ギャラリー・ガラスショーケース)を活用した団体の作品発表を積極的に行います。



## ③ 新たな団体形成(地域活動のスタートの応援)

自主事業に参加した後、参加者による団体形成、地域活動を継続していくようサポートし自主的な地域活動を育てます。

## 気軽に立ち寄りたくなる魅力的な場とします。(個人利用の促進)

## ① SNSの活用によるWeb広報の強化(アクセシビリティの強化)

図書コーナーの新着情報、体育室の個人利用優先の情報等SNS(ツイッター等)を活用し、欲しい情報を素早くお知らせします。

## ②センターへ足を運ぶ魅力の提供(来館者の増加)

- ・ロビーコンサートなど自由に鑑賞・参加できる企画を拡充
- ・展示スペースの作品の入れ替え頻度を高め新しい空間を創出
- ・西側花壇の開花情報をツイッター等で随時紹介し癒しの空間を提供



## 魅力的な自主事業を展開、運営ボランティア活動を企画し参加機会を拡大させます。

## ① 参加ニーズの高い事業や流行を取り入れた事業を柔軟に実施します。

利用者のニーズを把握した多種多様な自主事業を実施

- ・緑豊かな上郷の自然を存分に楽しむ機会を提供します。

上郷オンリーの「親子でホテル観賞」その他「上郷オープンガーデン」「台所の食材で防虫スプレーの作成」「素敵なガーデニング」等自然を楽しむ機会を増やします。

- ・地域の高齢者が築いた時代を仲間と振り返る楽しみを作ります。

「自分史を作ろう」、「うたごえ&アコーディオン」、「お楽しみウォーキング」等脳や身体の活性化を図ります。

## ② センターを活動場所とする運営ボランティアを育成します。

経験・特技を活かせるボランティア活動を企画・実施します。教育ボランティア、修理ボランティア、園芸ボランティアなどで、シニアや中高生の参加機会の拡大を図ります。



## (4) 施設の運営計画

## ウ 利用料金の設定について

## ウ 利用料金の設定について

本館における各部屋、時間帯ごとの料金表を以下に示します。

室名 (収容人数)		利用時間 (単位;円)		
		3時間	2時間 (日・祝日終業前)	1時間 (延長料金)
体育室	全面利用	1,890	1,260	(630)
	3分の2利用	1,260	840	(420)
	3分の1利用	630	420	(210)
	* 3分の1利用に空きがあり、卓球希望がある場合1台ごとに利用可能 1台130円/3時間			
中会議室	(45人)	1,050	700	(350)
小会議室	(18人)	450	300	(150)
和室	(20人)	750	500	(250)
	2分の1利用	380	250	(130)
料理室	(24人)	料理室2時間単位 760		(380)
工芸音楽室	(16人)	480	320	(160)
音楽室	(36人)	1,140	760	(380)
ミーティングルーム	(15人)	390	260	(130)
カラオケ使用料		300	200	(100)

\*ミーティングルームは、中・高校生、大学生の学習室として、利用可(無料)です。

\*現在の延長利用は、次の時間帯が空室の場合に認め、1時間ごとに加算します。

\*利用料金は、横浜市から受益者負担の方針により、区の試算による1㎡当りの貸付単価をもとに、各部屋の面積ごとに算出した利用料を適切に設定しています。

\*地区センター利用条例施行規則に基づき、減免制度を適用します。

市の主催・共催・委託事業、あるいは高齢者福祉や障害者福祉などの目的に沿った事業、連合町内会・自治会規模の会議や大会を開催する場合。

#### ※ 新しい利用方法の提案・検討

料理室など比較的利用率の低い部屋は、新たな利用方法を提案して利用率を上げてまいります。

#### (1) 延長料金での時間貸しの新設

利用当日に部屋に空きのある場合に1時間単位での部屋の利用及び利用時間の前の時間帯の利用が無い場合の1時間単位の前倒しの利用を区と協議し検討します。

#### (2) 料理室における割引料金適用

新たに料理室を「会議室」(水道・ガスを使わない活動)として、利用する場合、区と協議して会議室㎡単価(割引料金)の適用を検討します。

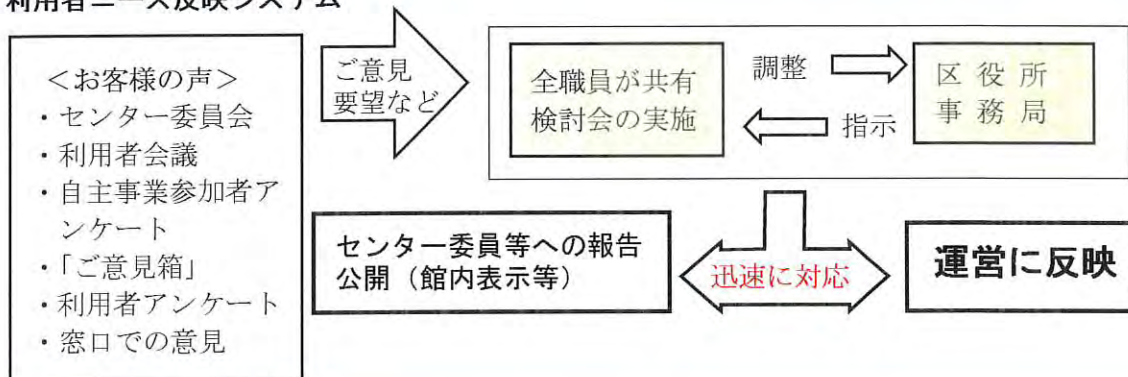


## (4) 施設の運営計画

- エ 利用者ニーズの把握と運営への反映
- オ 利用者サービス向上の取組
- カ ニーズ対応費の使途について

## エ 利用者ニーズの把握と運営への反映

## 利用者ニーズ反映システム



## オ 利用者サービス向上の取組

これまで築き上げてきた地域の皆様との良好な関係を、一層深めることができるよう、スタッフ全員が、お客様の気持ちに寄り添ったサービス・接遇に全力で取り組むとともに、次のような施策を展開することでサービス向上を図っていきます。

① 予約方法の改善	・インターネットによる利用申込を開始し、来館の手間を省き利便性を向上します。
② ご近所図書館の充実	・貸出し冊数をリクエストに応え3冊から4冊にします。 ・蔵書を1.3倍にします。(現在の9,000冊⇒12,000冊) ・マガジンラックを増設し月刊誌を配架するなど、西花壇を眺めつつくつろぎの空間を提供します。
③ いたち川散策等への対応	・シンボルリバーいたち川散策の方の休憩場所としての機能と対応を積極的に実施。 ・いたち川の課外授業の際は、学校と協力支援していきます。
④ 昼食パン販売と自販機充実	・館の周りに店等なく福祉施設によるパン販売を週3回実施しています。 ・飲食類を講入できるコンビニ型自販機の導入を検討要望していきます。
⑤ 小中学生の寺子屋かみごうの拡充	・学習支援を引き続きバックアップし、実施の曜日にも利用の多い曜日への変更もしくは、回数増も検討し、夏休みの自習授業・自由研究をサポートします。

## カ ニーズ対応費の使途について

ニーズ対応費は、利用者の要望や地域ニーズを考慮し、利用料金収入の一部を還元することを目的とし、利用者の利便性・快適性向上につながるよう活用します。

- ・感染予防対策を更に推進します。
- ・自動洗浄便座の増設、自動水栓を増設します。
- ・体育室備品や各部屋の備品の向上等を図ります。
- ・災害対策として、防災備品の購入を進めます。





## (4) 施設の運営計画

## キ 横浜市重要施策に対する取組

## キ 本市重要施策に対する取組

上郷地区センターは、横浜市の中期4か年計画及びよこはま笑顔プランに掲げられた施策や栄区セーフコミュニティを自主事業や館の運営に取り入れ、市区の施策に沿った事業を進めます

## ① 子育てを自主事業で応援します。

- ・子どもたちが、様々な体験、学習により、心身ともに健やかに成長できるよう「子育て相談」など、様々な活動を支援します。
- ・子どもが主役の「かみごう☆こどもキラキラフェスタ」を開催し、世代間交流をはかります。
- ・プレイルームを提供し子育て応援事業を展開して母子同士が出会い、つながる場とします。

## ② シニアパワーの発揮を促します。

- ・シニアが活躍する活力ある地域社会の拠点となるよう、シニアを支援します。
- ・まつり等で、ボランティアを募集し、シニアなどの社会参加機会を拡大していきます。
- ・当館の運営ボランティアや家具転倒防止器具取付ボランティアの育成などを自主事業に含めて行い、シニアが地域で活躍する機会の提供、技能の習得、団体形成などを支援します。

## ③ 370万人の健康づくり事業とタイアップします。

- ・健康寿命日本一を目指した健康づくりに協力し、「よこはまウォーキングポイント」の読取機を設置するほか「よこはま健康スタンプラリー」の対象事業に積極的にノミネートします。

## ④ 栄区セーフコミュニティ事業と連携します。

- ・地区センターの自主事業を8つのテーマと深く関わらせ、「防犯対策」として「ネット被害防止講座」、「高齢者の安全」として「介護・介助のコツ講座」といった自主事業により、くらしの中の安全・安心を実感することに貢献していきます。

## ⑤ 栄区読書活動推進計画に沿った事業を推進します。

- ・地域の読書活動を活性化させるため、栄図書館や他の読書関連施設との連携のもと、情報共有を進め、区民の読書環境の充実を進めていきます。
- また、読書の日、読書活動推進月間等を活用して読書活動の拡大を図ります。
- ・西側花壇を眺めての読書空間を演出していきます。

## ⑥ 緑の保全と創出事業との協働及び環境への配慮を促します。

- ・栄区は、緑への要求レベルも高く、ゴーヤ等の緑のカーテンを実施、自主事業で「横浜みどりアップ計画」に沿った事業を進め、ヨコハマ3R夢プランに基づく環境行動を地域と連携して実践します。シンボルリバーたち川への自然観察や環境保護活動への支援を行います。

## ⑦ 館の運営面で市の施策とタイアップします。

- ・人権尊重：年齢、性別、障害などに関わりなく全てのお客さまに対して平等に接することがサービスの基本であると考え、職員研修に努め、人権尊重を最優先した館の運営を行います。
- ・情報公開、個人情報の保護：法令及び支援協会の個人情報保護方針に沿って適切に対応します。
- ・市内中小企業への優先発注：中小企業振興基本条例にそって近隣の中小業者に優先発注します。

## ⑧ 区民活動支援センターと連携します。

- ・何かを始めたい、活動を広げたい等と考えている市民に対し、区民活動支援センターと連携し、情報の提供や場所の提供、講師の派遣要請等を行い生涯学習の支援を行います。



(5) 自主事業計画 [その考え方、特徴、独自性、実現性などを説明すること。]

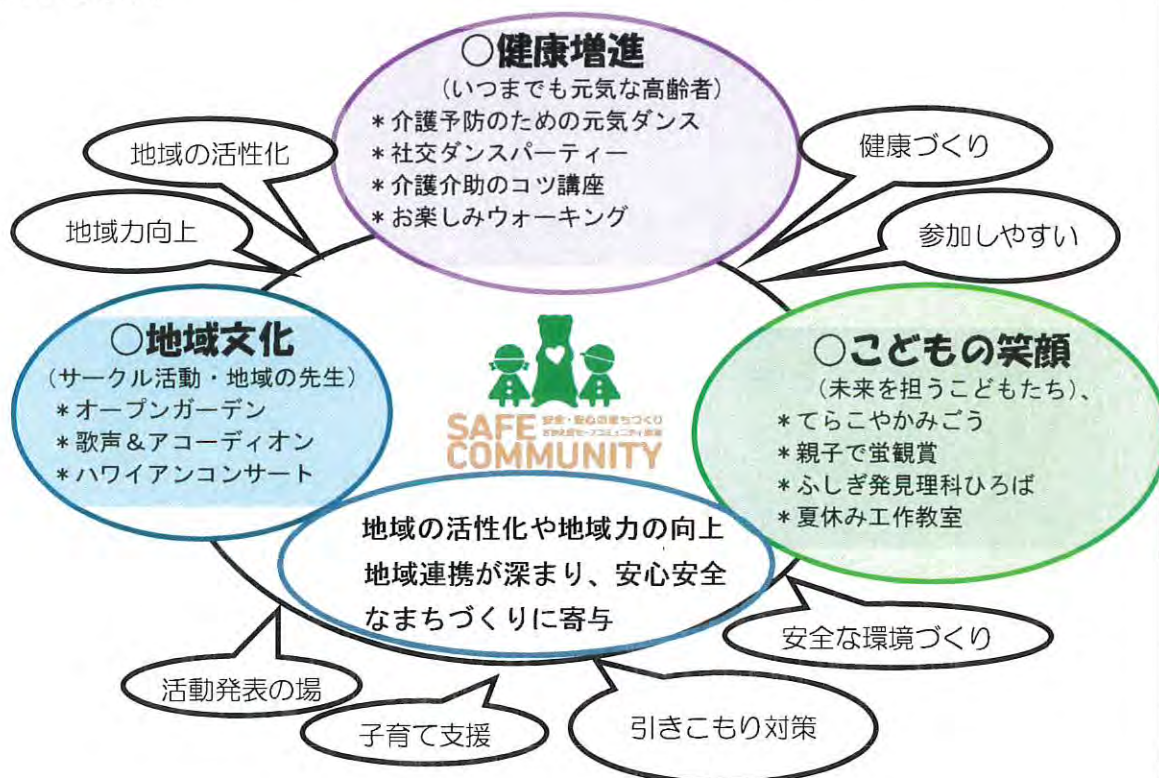
① 自主事業の考え方

【自主事業の考え方】

地区センターはこどもから高齢者まで、地域住民がスポーツ・文化活動を通して地域の交流を深め、より良い地域社会を築くために設置された施設です。

この施設を多くの地域の方々に活用していただくキッカケとして、地元講師を活用し、「楽しく一緒に！」を合言葉に参加できる自主事業を実施します。

栄区と地域が推進する安心・安全なまちづくりを目指した「セーフコミュニティ」にも対応した講座や、「健康増進」「地域文化」「こどもの笑顔」3つのコンセプトを基にした自主事業を展開していきます。



③ 実現性

50事業を計画し、一般利用者が無理なく受講できるよう実施します。

また、参加者の負担額は、材料の実費相当額程度とし、参加しやすい料金設定とします。使用頻度の高い時間帯・部屋の利用を避けることで、効率的な施設活用を行います。

→ 空き部屋を臨時利用する「工房Café・読書Café」を自主事業とは別途、運営します。

→ 午後の時間帯、和室・料理室などの比較的利用率の低い部屋を利用します。

広報については、幅広い年齢層に周知できるよう、広報紙やインターネット媒体を積極的に使用します。広報・ポスター・HP・SNS (Twitter・Facebook 他) の活用により周知に努めます。

【独自の取り組み】

\* かみごう☆こどもキラキラフェスタ → 「地域で育てる子どもたち」をコンセプトに、地元子ども会など地域で活動する団体と協力 (地域力の向上・魅力づくり)

\* 上郷地区センターまつり → 活動団体の発表の場を提供 (活動の活性化)

\* 空き部屋を利用したカフェ → 空き部屋の利用、自主事業よりも気軽に集える場所の提供 (工房Café・読書Café・茶話会・歌会など)

\* 子育て世代応援 → 子育て相談の毎週開催及び育児教室の月1回の開催



## (6) 施設及び設備の維持管理計画

## 施設及び設備の維持管理計画

施設の維持管理については、お客様が快適に安心してご利用いただけることを第一に、計画性ときめ細かい配慮で施設の維持管理を行います。

## ① 利用者の安全確保、長寿命化のために計画的なメンテナンスを実施します。

(ア) 利用者・来館者が常に快適で安心して過ごせる環境を維持できるように、「予防保全」を念頭に P(計画)→D(実施)→C(点検・調査)→A(見直し)のサイクルによって長寿命化を図ります。

(イ) 横浜市の維持保全の手引に従い、施設管理者点検を実施し、12 条点検、劣化調査の結果などを受け、異常の兆候を早期に発見し、運営への大きな影響を未然に防ぎます。

(ウ) 開館から 15 年を経過して必要となる設備の更新を行うとともに、更なる 15 年間で快適に利用していただくために設備の改善、近代化にも取り組みます。

## ② 「CS 向上・上郷地区センター行動計画」

いつまでも「キレイな地区センター」であるために当地区センターでは、「CS 向上・上郷地区センター行動計画 (いつも綺麗な上郷地区センター)」を作成しています。

- ・職員一人ひとりが、勤務時間の中で、手の空いた時間に曜日ごとに決められた場所を清掃
  - ・机・椅子や什器類などの点検清掃については、月 1 回の休館日に数名が出勤し点検清掃
- 特に時間のかかる料理室の清掃等は、毎月保守の日を定め、常勤とスタッフで点検清掃。

## ③ 職員は身近な工務店

施設の維持管理は経費がかさむものですが、軽微な小破修繕については、職員自らの手による補修を行い、そのノウハウを蓄積して「素早い補修」を心がけながら経費節減に努めてきます。また、修理ボランティアとして、地域の方や元スタッフ、利用者による協力もお願いしていきます。

## ④ 水と緑のオアシスの維持

上郷地区センターは、いたち川の流れと西側花壇などに囲まれた「水と緑のオアシス」を形成しており、特に、西側花壇等は、四季折々の草花が、来館者の目を楽しませてくれています。

職員による水やり等、自主事業から発足した地元の方々が会員のボランティアグループに協力をお願いし、今後も毎週、館の周囲の草花の手入れをしていただきます。

## \* 令和 2 年度の施設の主な維持管理実績

項目	業務	内容	実施状況
電気設備	空調機及び冷暖房機器保守点検	フィルター及び空調ファン清掃	年 4 回実施
	電気工作物保安点検	巡視点検	年 6 回定期点検
設備	ウォータークーラー水質点検	水質点検	年 1 回実施
建物等	消防設備点検	非常灯等定期点検	年 2 回実施
	昇降機点検	保守点検	年 1 2 回実施
	自動ドア点検	保守点検	年 4 回
清掃等	日常清掃	共用スペース、他は直営実施	毎日実施
	定期清掃	各部屋及び事務所スペースの床(洗浄、ワックス)、ガラス清掃	床月 1 回 ガラス年 6 回
保安関係	施錠、防火管理	部屋利用終了時、終業時に常勤職員・スタッフによるダブルチェック	毎日実施



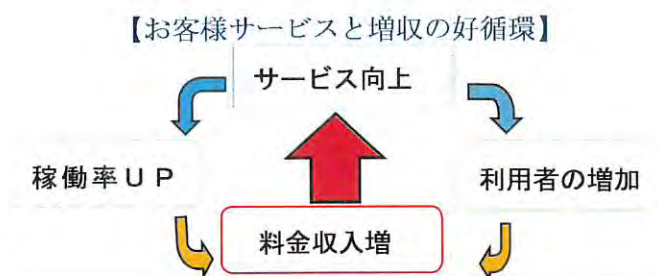
## (7) 収支計画(収入計画)

- ア 収入計画の考え方について
- イ 増収策について

## ア 収入計画の考え方について

指定管理料に頼りすぎることのないよう収入増に努めます。

各部屋の稼働率向上による利用料金収入の増や維持管理にかかるコスト削減、自主事業参加費の受益者負担、自動販売機・印刷機等の設置による自主財源の確保により、安定した収入を確保し、利用者サービスの向上に還元します。



## イ 増収策について

利用 料 収 入	① 和室	自主事業を企画することで稼働率向上に努めます。和室の畳上のテーブル、椅子使用による使いやすさをさらにPRし稼働率をアップします。
	② 料理室	衛生管理に最大限留意し、料理以外での活用を検討し利用促進を図ります。ガスや水道を使用しない割引料金を区と協議して検討していきます。
	③ 工芸音楽室	少人数での活用方法を広くPRし、利用促進を図ります。
	④ 団体利用	団体利用時で当日空きがある場合は、1時間延長の際の料金を適用するなど利用率向上を図ります。
自 主 事 業	参加費	人気が高い事業の参加人数枠の拡大、実施回数を増加します。時保育サービスを一部の事業で取り入れるなど、参加者の増加を図ります。
そ の 他	① 販売手数料	区内の友好団体が主催する演劇や音楽など、入場券販売に積極的に協力し、販売手数料収入の増収につなげます。
	② 自販機収入	自動販売機も、利用者の声を参考により売上げ増の期待できる商品を調整し増収に繋げます。



## (7) 収支計画(支出計画)

## ウ 支出計画の考え方について

## ① 基本的な考え方

- ★NPO法人の設立主旨を常に念頭に、営利よりもお客さまサービスの向上など、お客さまへの還元を第一に効果的に支出します。
- ★地区センターの設置目的である利用者の相互交流・地域交流が活発に行われるようなサービスを提供することが使命と考え、支援協会の「経理規程」にしたがって適切に予算執行を行います。
- ★経費削減と費用対効果を常に意識した執行に努めることを大原則とする一方で、利用者の安全・安心に関する経費は最優先に支出し、また、利用者の満足向上に必要な支出についても最善の対応をします。
- ★メリハリのきいた予算執行を行うとともに、増収策や経費削減による増収分は、お客様に還元していきます。

## ② ランニングコストの効率的執行による経費節減

① 人件費	最小の職員で最大の効果を上げるよう、満足度の高いサービス提供と効率的な運営を両立するため、日々のOJTによりスタッフのレベルアップに努めます。一方で公共施設の職場として適切な労働環境を維持します。
② 自主事業	利用者の相互交流・地域交流を促進するため、魅力ある自主事業の実施に向けてアンテナを高く張り、必要な予算を重点的に配分します。
③ お客様の声	利用者の方々からいただいた貴重な声を優先度から高いものから順に設備改善や備品、図書の購入などに積極的に充てていきます。
④ 光熱水費等の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガスヒートポンプエアコンの効率的運用での電気代節約とソーラー発電による電気代節減とロスナイによる効率的な換気の実施。</li> <li>・体育室に引き続き全館の照明のLED化を進めます。</li> <li>・館内温度の適正管理・不要な照明のスイッチをこまめに切るなど節電に努めます。</li> </ul> <p>特に、計画的な電気使用料金の縮減に取り組み、効果的な箇所には、人感センサースイッチを取り付けます。(夏季冷房28度、冬季暖房20度を基本とする)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏の冷房電気料金を縮減するために、南側の窓にゴーヤと朝顔を植え「緑のカーテン」づくりを継続し、冷房効果を高めます。</li> </ul>

## ③ さらに経費節減に取り組みます

消耗品・事務用品等の在庫管理の適正化を図ります。裏紙利用や旅費節減のため徒歩・自転車利用を考慮するとともに、職員が対応可能な修繕を自ら行います。

計画的な維持管理により総経費の増加を抑え、無理のない増収策と経費節減について常に検証し、工夫を凝らした運営を行っていきます。

また、余剰金が生じた場合には、当NPO法人の責務として、お客様や地域の皆様に積極的に還元してまいります。



## (8) 新型コロナウイルス感染症等に係る対応

## 1 これまでの取り組み

緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置下において状況に応じた対応を行うとともに、現在まで職員一丸となって感染防止につながる対応と利用者の啓発に努めました。

① 入館時チェック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動検温機の設置</li> <li>・手指消毒用アルコール自動噴霧器の設置</li> <li>・来館者カードによる利用者の連絡先の保管、廃棄</li> <li>・LINE コロナお知らせシステム導入</li> </ul>
② 密集・密着防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部屋の定数制限（定数の50%）</li> <li>・ロビーや娯楽コーナーの椅子を減らし間隔をあける</li> <li>・大勢人が集まるイベントや自主事業の開催見合わせ</li> </ul>
③ 密閉防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内ロスナイ換気</li> <li>・各部屋空気清浄機設置</li> <li>・換気の励行（30分毎、15分前清掃と10分前退出による換気）</li> </ul>
④ 飛沫感染防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マスク着用の徹底</li> <li>・娯楽コーナーに対局用パーテーション設置</li> <li>・団体用にパーテーション貸出し</li> <li>・受付、レジ等仕切り板設置</li> <li>・館内での飲食禁止</li> </ul>
⑤ 除菌	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドアノブ、テーブル、椅子等に持続効果のある抗菌剤の塗布</li> <li>・除菌が困難な物品の貸出しを制限（碁石や将棋の駒、マイク等）</li> <li>・各部屋、卓球台等使用時の消毒用タオルの配布し、利用後の消毒依頼</li> <li>・要所、要所に手指の消毒用アルコールの配置</li> <li>・洗面の水栓をセンサー式に取替え</li> <li>・職員により定期的にタオルにより消毒の実施</li> </ul>



## 2 今後の取組

① 継続的取組	これまでの感染防止対策を継続し、状況に応じた弾力的な取組を推進します。特にネット予約システムを導入し更なる感染防止対策に取組みます。
② 自主事業	趣味や興味の多様化に対応した企画を取り入れ、小人数でも喜ばれる取組も推進していきます。
③ 利用料金収入減に対する対応策	新型コロナ対策として、部屋の利用料金を3時間単位でなく短時間での利用を可能とした料金体制を区と調整しながら進めていきます。安定したネット利用環境を整え、リモート会議の会場としての利用を促進します。



## 横浜市上郷地区センター自主事業計画書

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【子育て支援】各館連携事業 てらこやかみごう ～地区センターで勉強しよう～	小中学生 10 0	0	0	0	0	0	0
【料理】 春の料理教室	一般 12 1000	19,000	7,000	12,000	6,000	13,000	0
【環境・園芸】みどりアップ計画 上郷オープンガーデン 春の花を見に行こう	一般 50 0	30,000	30,000	0	0	30,000	0
【工芸・生活】 自分の好きなデザインで ネイルアートを楽しもう	一般 8 500	21,000	17,000	4,000	6,000	15,000	0
【健康・生活】 植物の力で心も健康に パッチフラワーレメディ入門	一般 10 1000	27,000	17,000	10,000	6,000	21,000	0
【まちづくり・福祉】 自分史を作ろう (全10回)	一般 8 1000	33,000	25,000	8,000	30,000	3,000	0
【環境・園芸】みどりアップ計画 上郷オープンガーデン バラを見に行こう NEW	一般 50 0	30,000	30,000	0	0	30,000	0
【環境・園芸】みどりアップ計画 初夏のガーデニング	一般 15 1,000	32,000	17,000	15,000	12,000	20,000	0
【料理】 春のパン教室	一般 12 1000	22,000	10,000	12,000	9,000	13,000	0
【スポーツ・健康】 社交ダンスパーティ	一般 40 300	17,000	5,000	12,000	9,000	8,000	0
【音楽・文化】 NEW 懐かしの楽器教室(全6回)	一般 10 600	9,000	3,000	6,000	6,000	3,000	0
【サークル支援】 サークルPR ①	一般 10 0	5,000	5,000	0	0	5,000	0
【環境・園芸】みどりアップ計画 台所の食材で 防虫スプレーを作ろう	一般 15 500	15,000	7,500	7,500	6,000	9,000	0
【環境・子育て支援】みどりアップ計画 上郷自然教室 親子でホテル観賞	親子(組) 20 0	8,300	8,300	0	6,000	1,000	1300
【スポーツ・健康】 NEW 港南スポーツセンター共催 かけっこ教室	小学生 20 500	30,000	20,000	10,000	20,000	10,000	0



## 横浜市上郷地区センター自主事業計画書

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【音楽・文化】	一般						
ハワイアンコンサート	50	16,000	16,000	0	6,000	10,000	0
	0						
【子育て支援】	親子(組)						
人気絵本からすのパンやさんのパン を親子で作ろう	6	22,000	19,000	3,000	9,000	9,000	4,000
	500						
【子育て支援】	親子(組)						
浴衣を着て花火のタペ	15	16,000	16,000	0	0	15,000	1,000
	0						
【スポーツ・健康】	親子(組)						
野七里ケアプラザ共催 親子でバドミントン(全3回)	20	16,000	16,000	0	6,000	8,000	2,000
	0						
【子育て支援】	小中学生						
夏休みてらこやかみごう特別教室(全 3回)	30	0	0	0	0	0	0
	0						
【地元企業共催事業】	小学生						
ふしぎ発見理科ひろば	20	24,000	14,000	10,000	9,000	15,000	0
	500						
【料理】栄区役所共催	一般						
使いきりクッキング① 無駄なく使いきりましょう	12	21,000	9,000	12,000	6,000	15,000	0
	1000						
【まちづくり・福祉】セーフコミュニティ	一般						
野七里地域ケアプラザ共催 災害時の食事を作ろう	12	10,000	10,000	0	0	10,000	0
	0						
【料理】 NEW	一般						
敬老の日の和菓子作り教室	12	21,000	9,000	12,000	6,000	15,000	0
	1,000						
【子育て支援】 NEW	親子(組)						
人形劇	10	8,000	8,000	0	6,000	1,000	1000
	0						
【料理】	一般						
魚のさばき方教室	12	34,000	22,000	12,000	9,000	25,000	0
	1,000						
【スポーツ・健康】	一般						
お楽しみウォーキング	20	27,000	17,000	10,000	15,000	10,000	2,000
	500						
【まちづくり・福祉】セーフコミュニティ	一般						
野七里地域ケアプラザ共催 医療講座	10	3,000	3,000	0	0	3,000	0
	0						
【IT】	一般						
パソコンで年賀状作成 (全4回)	10	41,000	37,000	4,000	36,000	5,000	0
	400						
【まちづくり・福祉】	一般						
落語で笑おう！上郷寄席	30	11,000	11,000	0	6,000	5,000	0
	0						



## 横浜市上郷地区センター自主事業計画書

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【子育て支援】 上郷おやこのひろば共催 子育て応援連携事業	親子(組) 10 0	2,000	2,000	0	0	1,000	1,000
【料理】 秋の料理教室	一般 12 1000	19,000	7,000	12,000	6,000	13,000	0
【国際交流・料理】 NEW 世界の料理教室	一般 12 1000	24,000	12,000	12,000	9,000	15,000	0
【料理】 年越しそばを打ってみよう	一般 10 1000	30,000	20,000	10,000	12,000	18,000	0
【音楽・文化】 クリスマスコンサート	一般 80 0	30,000	30,000	0	10,000	20,000	0
【料理】 おいしい味噌と 塩こうじ作り教室	一般 12 1000	37,000	25,000	12,000	9,000	28,000	0
【健康・生活】 直筆鑑定付き！ 四柱推命入門	一般 12 500	17,000	11,000	6,000	9,000	8,000	0
【サークル支援】 サークルPR ②	一般 10 0	5,000	5,000	0	0	5,000	0
【工芸・生活】 小物手芸教室	一般 12 500	24,000	18,000	6,000	12,000	12,000	0
【料理】栄区役所共催 使いきりクッキング② 無駄なく使いきましょう	一般 12 1000	21,000	9,000	12,000	6,000	15,000	0
【環境・園芸】みどりアップ計画 お正月のガーデニングNEW	一般 15 1,000	32,000	17,000	15,000	12,000	20,000	0
【まちづくり・福祉】 かみごう歌声＆アコーデオン 懐かしのメロディ	60歳以上 30 200	18,000	12,000	6,000	6,000	12,000	0
【まちづくり・福祉】セーフコミュニティ 野七里地域ケアプラザ共催 介護・介助のコツ講座	一般 10 0	900	900	0	0	0	900
【スポーツ・健康】 介護予防のための 元気ダンス	一般 10 100	10,000	9,000	1,000	6,000	4,000	0
【工芸・生活】 母の日の贈り物 ♡NEW	一般 15 300	15,000	10,500	4,500	6,000	9,000	0

## 横浜市上郷地区センター自主事業計画書

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
【工芸・生活】 クラフトテープ講座	一般 14 600	34,200	25,800	8,400	18,000	15,200	1,000
【子育て支援】 夏休み工作教室	小学生 20 200	17,000	13,000	4,000	9,000	8,000	0
【子育て支援】 星空教室 ☆NEW	親子 10 0	7,000	7,000	0	6,000	1,000	0
【子育て支援】 子育てを楽しもう♪NEW	親子 10 0	7,000	7,000	0	6,000	1,000	0
【防災】 過去の震災から学ぶNEW	一般 20 0	0	0	0	0	0	0
合計		918,400	650,000	268,400	372,000	532,200	14,200



## 横浜市上郷地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
【子育て支援】	<目的>	毎週 1回
てらこや かみごう 共催:上郷矢沢コミュ ニティハウス 各館連携事業	小中学生対象。地区センターで勉強を行う習慣をつけてもらいます。	
	<内容>	
	【実習】地域の教育指導ボランティアによる勉強指導を行います。第4火曜日は、上郷矢沢コミュニティハウスで実施します。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【料理】	<目的>	4月 1回 11月 1回
春の料理教室 秋の料理教室	料理をマスターしておうち時間をより楽しむ講座です。	
	<内容>	
	旬の食材を使った手軽で簡単な料理作りを学びます。 (当面の間飲食無し持ち帰りのみ)	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【環境・園芸】	<目的>	4月 1回 5月 1回
上郷オープン ガーデン (春の花を見に行こう) (バラを見に行こう)	普段は館内から眺める西花壇。一年で最も美しい2つの時期にお庭に出て楽しんでいただきます。サークルPR・お仲間募集を応援。	
	<内容>	
みどりアップ計画	上郷グリーンクラブの協力により、西花壇の中で咲きほこる花々をご案内します。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【工芸・生活】	<目的>	4月 1回
自分の 好きなデザインで ネイルアートを楽しもう	身だしなみを整え、おうち時間をより楽しむ講座です。	
	<内容>	
	プロネイリストによる爪のお手入れ方法指導のほか、自分の好きな絵を自分で描くおしゃれを楽しみます。	

## 横浜市上郷地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【健康・生活】	<目的>	4月 1回
植物の力による 自然療法 バッチフラワー レメディ入門	各国でポピュラーに使われている心のお守りです。植物の力による自然療法を紹介し、精神の安定に役立てます。	
	<内容>	
	英国バッチ財団登録プラクティショナーの下、効果や使用方法を習い、自分に合ったレメディをお土産にします。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【まちづくり・福祉】	<目的>	5月～ 10回
自分史を作ろう (全10回)	これまでの経験を子や孫に伝え、自分の人生に誇りを持っていただきます。	
	<内容>	
	ゆっくりと約1年をかけて思い出を振り返り世界に一冊の手作りの自分史を作成します。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【環境・園芸】	<目的>	5月 1回 12月 1回
初夏のガーデニング お正月のガーデニング	毎年、温暖化・エコ活に向けてマイホームの緑化作りをし環境に対する意識を共有します。帰省時の話題作りに。	
	<内容>	
みどりアップ計画	家庭で楽しめる園芸作品を作ります。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【料理】	<目的>	5月 1回
春のパン教室	パン作りをマスターしておうち時間をより楽しむ講座です。	
	<内容>	
	簡単でおいしいパン作りを楽しみます。(当面の間飲食無し持ち帰りのみ)	



## 横浜市上郷地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【スポーツ・健康】	<目的>	5月 1回
社交ダンスパーティ	上郷地区センターを利用している社交ダンスサークルを主体に発表と交流の場を提供します。	
	<内容>	
	講師のデモンストレーションあり。 フリーダンスタイムにはいろいろなパートナーとダンスを楽しみます。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【工芸・生活】	<目的>	6月～ 6回
懐かしの楽器教室 (全6回)	小学校で誰もが覚えた家にある楽器を使用し、まつりで発表が楽しめるアンサンブルのサークルを目指します。高齢者の仲間づくりに貢献します。	
	<内容>	
ぶらっと栄 まちの先生	講師の指導のもと、昔懐かしい曲を仲間と演奏するグループレッスンです。自宅に眠っているリコーダーやハーモニカを使用します。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【サークル支援】	<目的>	6月 1回 1月 1回
サークルPR①②	地区センターを利用している団体の活動活性化。 仲間を増やしたい！作品を発表したい！をお手伝いします。	
	<内容>	
	作品展示・体験・宣伝など、サークル主体のイベントを開催し、補助します。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【環境・園芸】	<目的>	6月 1回
台所の食材で 庭木用防虫スプレー を作ろう	家庭菜園や庭木をより安全に楽しめるようにします。	
	<内容>	
みどりアップ計画	グリーンアドバイザーの指導の下、焼酎や唐辛子、ニンニク、ハーブ等食材による野菜や人体に安心な防虫剤の作り方を教わり、お土産にします。	

## 横浜市上郷地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【環境・子育て支援】	<目的>	6月 1回
上郷自然教室 親子でホタル観賞	地区センター周辺の川遊び、安全に遊ぶルールを知り 水辺に現れる蛍の生態を知ることによって環境意識を高めます。	
みどりアップ計画	<内容> ホタルの生態・環境、川遊びのルールを図解します。 ホタルの出る地区センター周辺を親子で散策します。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【スポーツ・健康】	<目的>	6月 1回
かけっこ教室	苦手を克服し、学校生活に自信を付けます。	
港南スポーツセンター 共催	<内容> かけっこのプロに走法のコツを教わります。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【音楽・文化】	<目的>	7月 1回
ハワイアン コンサート	当館を練習に利用しているハワイアン音楽、 フラダンスのサークルの発表の場として開催します。	
	<内容> 出演団体・来館者に交流や憩いの場を提供します。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】	<目的>	7月 1回
人気絵本 からすのパンやさんの パンを親子で 作ろう	夏休みの思い出作りに。 図書コーナーの親子で楽しめるシリーズ本を紹介し、貸出しアップをはかります。	
	<内容> 親にも懐かしいからすのパンやさんの読み聞かせを楽しみ、 絵本に出てきた好きな形のパンを作り、お土産とします。	



## 横浜市上郷地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】	<目的>	7月 1回
浴衣を着て 花火の夕べ	浴衣を着る機会をつくるとともに、花火を楽しむルールを体験します。	
	<内容>	
	子どもたちは浴衣や甚平で夏のおしゃれを楽しみます。 広々とした館の前を利用し、家族で花火を楽しみます。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【スポーツ・健康】	<目的>	8月 3回
親子でバドミントン (全3回)	親子で地区センター利用時のマナーやバドミントンの楽しさを体験します。	
	<内容>	
野七里ケアプラザ 共催	バドミントン協会からコーチを招き、親子参加者に指導。 レベル別に対戦も行います。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】	<目的>	8月 3回
夏休み てらこやかみごう 特別教室(全3回)	小中学生対象。夏休みの最後に予習復習、宿題の応援をします。	
	<内容>	
各館連携事業	地域の教育指導ボランティアによる勉強指導を行います。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【地元企業共催事業】	<目的>	8月 1回
ふしぎ発見 理科ひろば	夏休みの自由研究となる理科の工作を行います。	
	<内容>	
地元企業とコラボ	近隣大手電機メーカーの協力により、電気を使った工作に挑戦します。	

## 横浜市上郷地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【料理】	<目的>	9月 1回 1月 1回
使いきりクッキング 無駄なく 使いきりましょう①②	食材の廃棄ロスを減らせる調理方法を学びます。	
	<内容>	
栄区役所共催	食材を無駄なく使いきる知恵料理を作ります。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【まちづくり・福祉】	<目的>	9月 1回
災害時の 食事を作ろう	災害時に困らないよう、状況に合わせた調理方法を教わります。	
	<内容>	
野七里ケアプラザ 共催	想定される状況確認の他、 水やカセットコンロを使用した調理方法を教わり、実際に調理します。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【料理】	<目的>	9月 1回
敬老の日の 和菓子作り教室	敬老の日に向けた高齢者への贈り物作りです。	
	<内容>	
	日頃の感謝を込め、手作り和菓子を作ります。 そのまま渡せるラッピング付きです。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】	<目的>	10月 1回
人形劇	人形劇を通し、親子の思い出をつくります。 (R3年度コロナで中止のため再計画)	
	<内容>	
	動物のパペットを使用した人形劇と手作りのエプロンシアターを行います。	



## 横浜市上郷地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【料理】	<目的>	10月 1回
魚のさばき方教室	基本的な魚のさばき方を学び実習します。	
	<内容>	
地元商店とコラボ	地元すし店店主による指導と調理実習を行います。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【スポーツ・健康】	<目的>	10月 1回
お楽しみ ウォーキング	周辺の歴史や自然豊かな地を訪ねることにより健康維持につとめ、地域の仲間づくりに貢献します。	
	<内容>	
	懐かしい景色や地元から行きやすい地を巡る歴史探索です。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【まちづくり・福祉】	<目的>	10月 1回
医療講座	医師による健康維持のためのセミナーです。	
	<内容>	
セーフコミュニティ 野七里ケアプラザ 共催	地域の内科医師に、健康に役立つ最新情報やエピソードを教えてください。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【IT】	<目的>	11月 4回
パソコンで 年賀状作成 (全4回)	パソコン初心者を対象に年賀状作成を目指した指導を行います。	
	<内容>	
	パソコン操作方法・ソフトの説明を受け、持参したパソコンにて年賀状を作成します。	

## 横浜市上郷地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【まちづくり・福祉】	<目的>	11月 1回
落語で笑おう！ 上郷寄席	笑いでコロナ禍の閉塞感を減らします。	
	<内容>	
	地域や今年の話題に沿った寄席を行います。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】	<目的>	11月 1回
子育て応援連携事業	地区センター周辺の子育て事業所と連携。 それぞれの地域の親子に安心して外出する機会を設けます。	
	<内容>	
上郷おやこのひろば 共催	家庭では難しい大きな遊具を使い、 親子で体を動かしてリフレッシュします。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【国際交流・料理】	<目的>	12月 1回
世界の料理教室	各国の食文化と伝統の料理に挑戦します。	
	<内容>	
	外国語での挨拶・文化の紹介のほか、 各班に分かれて世界の料理を作り交流を楽しみます。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【料理】	<目的>	12月 1回
年越しそばを 打ってみよう	翌年の健康祈願に本格的なそば打ちを体験します。	
	<内容>	
	そば打ちサークルの指導でそば打ち実習をします。	



## 横浜市上郷地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【音楽・文化】	<目的>	12月 1回
クリスマス コンサート	地区センターを練習に使用している音楽サークルの発表の場として提供。 皆で作りにあがる毎年恒例のイベントです。	
	<内容>	
	クリスマスソングを演奏。 幅広い年代が楽しめる無料イベントです。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【料理】	<目的>	1月 1回
おいしい味噌と 塩こうじ作り教室	一人では中々挑戦できない味噌と塩こうじ作り。 我が家の味と言われる味噌を皆で一緒に作ります。	
	<内容>	
	味噌と塩こうじの仕込みや今後の手入れ方法を学びます。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【健康・生活】	<目的>	1月 1回
直筆鑑定付き 四柱推命入門	新年に向け、占いで新たな希望を与えます。	
	<内容>	
	占いの中でも知名度の高い四柱推命で新たな1年の運勢を占います。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【工芸・生活】	<目的>	2月 1回
小物手芸教室	実際に使用できる手芸作品の作り方を学びます。 おうち時間をより楽しむ講座です。	
	<内容>	
	布小物などの手芸作品を作成します。	

## 横浜市上郷地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【まちづくり・福祉】	<目的>	2月 1回
かみごう歌声 & アコーディオン 懐かしのメロディ	懐かしい楽曲を大きな声で合唱し、同世代の仲間と懐かしい歌を楽しみます。	
	<内容>	
	アコーディオンの伴奏に乗せて、よく知られている懐かしい歌を歌います。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【まちづくり・福祉】	<目的>	3月 1回
介護・介助の コツ講座	在宅介護・介助をする方が、負担を少しでも軽減できるようなヒントをお伝えする講座です。	
	<内容>	
セーフコミュニティ 野七里ヶアプラザ 共催	各専門従事者による指導で実践も取り入れます。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【スポーツ・健康】	<目的>	3月 1回
介護予防のための 元気ダンス	介護や認知症の予防に。 音楽に合わせた無理のないダンスで体を動かす喜びを体感します。	
	<内容>	
	様々なダンスの動き、音楽、リズムを使った効果的な運動をします。 座位でも可能です。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【工芸・生活】	<目的>	5月 1回
母の日の贈り物 ♡	母の日に感謝を込めてプレゼントの小物を作ります	
	<内容>	
ぶらっと栄 まちの先生	子供でも簡単にできるデコパージュの技法を使い小物入れを作ります。 もちろんカードも添えてプレゼントしましょう。	



## 横浜市上郷地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【工芸・生活】	<目的>	
クラフトテープ講座 (全2回)	おしゃれで手軽にできるハンドメイドを体験し、生活を楽しく、豊かにする応援します。	6月 2回
	<内容>	
	針や糸を使わずに、クラフトテープを編むだけで簡単にカゴやバッグを作ることができます。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】	<目的>	
夏休み工作教室	夏休みの 創造力と工夫する力を伸ばし、好奇心を育てる工作を実施。	7月 1回
	<内容>	
	各々の想像力を働かせてオリジナルの作品を作成してもらい、夏休みの自由工作を応援します。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】	<目的>	
星空教室 ☆	夏休みの自由研究や思い出作りとして親子で楽しみましょう。	8月 1回
	<内容>	
	アマチュア天文学者の方に星座や星空について学びます。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【子育て支援】	<目的>	
子育てを楽しもう♪	子育て応援企画。パパが2時間程度子どもを遊ばせることができると、ママも大助かり。また、子どもと上手に接することで愛情も深まり、楽しい子育てができるよう応援する。	3月 1回
	<内容>	
	親子の時間の大切さを学びましょう。 指遊び・読み聞かせ・パラバルーンなど親子で楽しみます。	

## 横浜市上郷地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【防災】	<目的>	9月 2月 2回
過去の震災から 学ぶ	過去に起こった震災から、様々な教訓を学ぶことができます。東日本大震災に緊急消防援助隊として活動した経験などから、今後の大地震に備えるノウハウを学びます。	
	<内容>	
	過去の震災から色々なことを学び、必要な備えについて学びましょう。	

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会
施設名	横浜市上郷地区センター

## 令和4年度収支予算書（兼指定管理料提案書）

## I. 指定管理料

(単位：千円)

提案額 (a)	36,047	指定管理料提案額=小計【イ】を記入 ※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。
※区指定上限額 (b)	36,047	
差引 (a) - (b)	0	
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	100.0%	

## II. 令和4年度収支予算書（総括表）

## 1 収入の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
利用料金収入 [A]	5,000	
自主事業収入 [B]	268	
雑入 [C]	1,298	
小計【ア】 ([A]~[C])	6,566	施設運営収入の計
指定管理料① [D]	34,447	【ウ】 - 【ア】
指定管理料② (ニーズ対応費分) [E]	1,600	[A] × 1/3
小計【イ】 ([D]~[E])	36,047	指定管理料の計
収入合計 (【ア】 + 【イ】)	42,613	

## 2 支出の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
人件費 [a]	22,944	
事務費 [b]	2,539	
自主事業費 [c]	918	
管理費A (光熱水費等) [d]	4,048	
管理費B (保守管理費等) [e]	5,936	
公租公課 [f]	2,818	
事務経費 [g]	1,810	
小計【ウ】 ([a]~[g])	41,013	施設管理運営経費の計
ニーズ対応費 [h] (= [E])	1,600	[E]と同額になります。
小計【エ】 ([h])	1,600	ニーズ対応費の計
支出合計 (【ウ】 + 【エ】)	42,613	

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。



単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会
施設名	横浜市上郷地区センター

## 令和4年度収支予算書

## 1 収入の部内訳 (指定管理料除く)

(単位:千円)

	項 目	内 容 等	金 額	
利用料金収入	中会議室	1,314コマ×0.9×65%×1,050円	ア	807
	小会議室	1,314コマ×0.9×85%×450円	イ	450
	料理室	1,938コマ×0.9×25%×760円	ウ	330
	音楽室	1,314コマ×0.9×75%×1,140円	エ	1010
	工芸・音楽室	1,314コマ×0.9×90%×480円	オ	510
	和室	1,314コマ×0.9×35%×750円	カ	310
	体育室	723コマ×0.9×95%×1,890円	キ	1168
	ミーティング室	1314コマ×0.9×90%×390円	ク	415
				ケ
	小 計		[A]	5,000 ア～ケ
自主事業収入	参加費	教材費・材料費	コ	268
			サ	
			シ	
			ス	
			セ	
	小 計		[B]	268 コ～セ
雑入	コピー・印刷代		ソ	514
	自動販売機売上手数料		タ	500
	その他	栄刊行物販売・栄フィルハーモニー他チケット販売手数料等	チ	57
	その他	カラオケ	ツ	227
			テ	
		ト		
	小 計		[C]	1298 ソ～ト

小 計 【ア】	施設運営収入計	6,566	[A]～[C]
---------	---------	-------	---------

※金額は、消費税及び地方消費税(10%)込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会
施設名	横浜市上郷地区センター

## 令和4年度収支予算書

## 2 支出の部内訳 (ニーズ対応費除く)

(単位:千円)

項目	内容等	金額		
人件費	正規雇用職員	館長1名・副館長2名	ア 12,807	
	臨時雇用職員	スタッフ12名(午前2名・午後2名・夜間2名)	イ 9,569	
	対象外の人件費		ウ 568	ウ-1~ウ-4
	通勤手当		ウ-1 500	
	健康診断費		ウ-2 50	
	勤労者福祉共済掛金		ウ-3 18	
	退職給付引当金繰入額		ウ-4 0	
	小計		[a] 22,944	ア~ウ
事務費	旅費		エ 5	
	消耗品費		オ 1,000	
	会議賄い費		カ 5	
	印刷製本費		キ 100	
	通信費		ク 300	
	使用料及び賃借料		ケ 400	ケ-1~ケ-2
	横浜市への支払い分		ケ-1	
	その他		ケ-2 400	
	備品購入費		コ 100	
	図書購入費		サ 150	
	施設賠償責任保険		シ 26	
	職員等研修費		ス 3	
	振込手数料		セ 20	
	リース料		ソ 300	
	手数料		タ 100	
	地域協力費		チ 0	
	その他( )		ツ 30	
小計		[b] 2,539	エ~テ	
自主事業費		[c] 918		
管理費A	電気料金		ト 2,500	
	ガス料金		ナ 1,048	
	上下水道料金		ニ 500	
	小計		[d] 4,048	ト~ニ
管理費B	清掃費		ヌ 2,290	
	修繕費		ネ 1,000	
	機械警備費		ノ 530	
	設備保全費		ハ 2,116	ハ-1~ハ-6
	空調衛生設備保守		ハ-1 753	
	消防設備保守		ハ-2 102	
	電気設備保守		ハ-3 905	
	害虫駆除清掃保守		ハ-4 56	
	駐車場設備保全費		ハ-5	
	その他保全費		ハ-6 300	
	共益費		ヒ	
小計		[e] 5,936	ヌ~ヘ	
公租公課	事業所税		ホ	
	消費税		マ 2,818	
	印紙税		ミ	
	その他( )		ム	
小計		[f] 2,818	ホ~ム	
事務経費	本部分		メ 1,810	
	当該施設分		モ	
	小計		[g] 1,810	メ~モ
小計【ウ】	施設管理運営経費計	41,013	[a]~[g]	

※金額は、消費税及び地方消費税(10%)込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。